

# 学生による自発的なモビリティ・マネジメント活動の展開

～弘前における公共交通情報と目的地としての地域情報の発信を目的とした情報誌「ほっと」発行について～

## 1 情報誌「ほっと」発行の背景と目的

### 1. 背景

- (1) 鉄道・バスともに利用者の減少が著しい。とくに、**定期外利用者層の創出は急務！**
- (2) 学生に対するアンケート調査（平成21年度実施）などから…
  - ① 極端なクルマ依存社会であるにもかかわらず、**学生のクルマの所有率は低い。**
  - ② 学生でも気軽に取扱いえるような公共交通の基本的な情報発信がなく、**公共交通機関を気軽に利用できないし、利用する機会も生まれない。**

**弘前は学都の特性を持ちながら、学生のモビリティが十分確保されていない。**

学生による自発的なモビリティ・マネジメント活動の可能性を発見（前回発表より）  
⇒具体的には情報発信活動の実施 …情報誌「ほっと」の発行へ

### 2. 目的

- (1) 公共交通という新たな移動手段の選択肢を加える
- (2) 目的地の情報を付加することで、現実的な公共交通利用へとつなげる

最終的には…

**地域全体に「バスや電車を使って・活かして・残していこう」とする意識が芽生え、積極的なアクションへとつながることを期待し、その第一歩として活動を行う。**

実施主体： H・O・T Managers

発表者： ◎弘前大学人文学部3年 大野 悠貴  
弘前大学人文学部3年 前田 歩  
弘前大学農学生命科学部4年 中山 愛理  
弘前大学人文学部3年 新澤 舞

### 対象地域の概要

- ・青森県弘前市とその周辺市町村にて実施
- ・弘南鉄道と弘南バスの2社が地域交通として存在



### H・O・T Managers の概要

- ・弘前の大学生の有志団体として平成22年9月設立
- ・公共交通の利便性向上により、弘前での生活を楽しく便利にするために活動する学生サークル
- ・情報誌の製作以外にも様々な活動を実施
  - ・弘南鉄道でのトレインキャストとの協働活動
  - ・「はじめてのバス♪利用法」作成・配布（震災関係）
  - ・新入生対象の路線バスを使ったまち巡りツアー 他



## 2 情報誌「ほっと」の概要

### 1. 情報誌「ほっと」のコンセプト

- (1) 公共交通を楽しく・わかりやすく・便利に使ってもらいたい！！
- (2) 地域の良さを知ってもらいたい！！

### 2. 情報誌「ほっと」の内容

#### (1) 仮想ターゲット

4月から弘前に初めて住むことになった県外出身の女子の大学1年生

#### (2) 利用方法や路線図、時刻表などの基本的な情報を掲載

➡公共交通の利用に伴う不安や恐怖感を払拭！



#### (3) 目的地として、地域のお店や見どころなどの情報を加える

➡公共交通の利用と地域内回遊を促進！



## 3 進捗状況と現時点の成果

### 1. 進捗状況

平成22年10月 プロジェクトの開始

企画から取材、編集に至るまで、一連の作業を実施

平成23年4月 「Vol.0 記念すべき試作号」を発行

➡必要なノウハウの獲得、地域とのコンセンサス形成、創刊号に向けての課題点を発見

### 2. 現時点の成果

#### (1) 地域からの関心の高まり

- ・試作版の完成は地元紙の1面に掲載！！
- ・地域から好評の声が届いた

➡MMとしての有効性が期待できる！

#### (2) 実施主体のメンバーへの効果

- ・地域との交流機会をもてた
  - ・公共交通に対する意識変化
  - ・弘前での生活の満足が高まった
- ➡メンバー外の学生への効果の波及が期待される



平成23年6月23日（木） 陸奥新報 1面

## 4 今後の展開

- (1) 修正作業や追加取材を行い、**今年10月を目処に創刊号を発行**
- (2) 弘前市内の各大学、駅、バスターミナル、観光案内所などで配布
- (3) 配布後には、配布先でのヒアリング調査や、ハガキによるアンケート調査を実施し、**有効性や課題点を検証する。**